

## 短大特任教員教育研究業績書

平成 30 年 4 月 1 日

氏名	ふりがな	所属	職 位	性別
早川 礎子	はやかわ もとこ	保育学科 通信教育課程	<del>准教授</del> ・講師・助教	男・ <del>男</del> 女
担 当 科 目 名				
環境指導法				
学 歴				
和暦(西暦)年 月	事 項			学位
昭和 62 年(1987)年 3 月	女子美術短期大学別科服飾専修デザイン専攻修了			
平成 4(1992)年 3 月	武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科ファッションデザインコース卒業			学士 (造形学)
平成 6(1993)年 3 月	武蔵野美術大学大学院博士前期課程造形研究科造形学(美学・美術史)コース修了			修士 (造形学)
平成 16(2004)年 3 月	放送大学大学院博士前期課程文化科学研究科文化情報群総合文化プログラム専攻表象文化コース修了			修士 (学術)
平成 20(2008)年 3 月	千葉大学大学院自然科学研究科人間環境デザイン科学生活デザイン専攻博士後期課程修了			博士 (学術)
平成 26(2013)年 3 月	放送大学教養学部心理と教育専攻卒業			学士 (教養)
教 育 歴 ・ 職 歴				
名 称	期 間	教 育 内 容 又 は 業 務 内 容		
成田市立豊住中学校	平成 7 年 4 月～平成 8 年 3 月	非常勤講師(美術)		
成田市立久住中学校	平成 7 年 4 月～平成 8 年 3 月	非常勤講師(美術)		
産能短期大学	平成 8 年～平成 18 年	非常勤講師(色彩文化論)		
桑沢デザイン研究所	平成 10 年 4 月～平成 18 年 3 月	非常勤講師(服飾文化論)		
千葉県立姉崎高等学校	平成 18 年 4 月～平成 19 年 3 月	非常勤講師(工芸)		
愛国学園大学人間文化学部	平成 19 年 4 月～平成 21 年 3 月	非常勤講師(文化芸術演習(美術)・色彩文化論Ⅰ・色彩文化論Ⅱ)		
愛国学園大学人間文化学部	平成 21 年 4 月～平成 23 年	専任講師(文化芸術演習Ⅱ・色彩文化論Ⅰ・色彩文化論Ⅱ・色彩心理学・秘書学演習・人間文化演習)		
愛国学園大学人間文化学部	平成 24 年 4 月～平成 27 年 3 月	准教授(生活美学・オフィススタディ・色彩文化演習・文化芸術演習Ⅱ・色彩文化論Ⅰ・色彩文化論Ⅱ・色彩心理学・秘書学演習・人間文化演習)		
千葉こども専門学校	平成 26 年 4 月～平成 30 年 3 月	非常勤講師(環境指導法・言語指導法・障がい児保育・表現総合演習)		
近畿豊岡短期大学通信教育課程	平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月	非常勤講師(障がい児保育・言語表現)		

小田原短期大学保育学科通信教育課程	平成 27 年 4 月～平成 30 年 3 月	非常勤講師(環境指導演法・障害児保育・言葉指導演法)
常盤短期大学キャリア教養学科	平成 29 年 9 月～平成 30 年 3 月	非常勤講師(秘書学概論)
筑波研究学園専門学校	平成 29 年 4 月～現在に至る	非常勤講師(環境指導演法・こどもと環境・書写)
豊岡短期大学こども学科通信教育部	平成 29 年 4 月～現在に至る	非常勤講師(環境指導演法・こどもと環境)
姫路大学教育学部通信教育部	平成 29 年 4 月～現在に至る	非常勤講師(環境指導演法・書写)
東京未来大学福祉保育専門学校	平成 29 年 8 月～平成 30 年 3 月	非常勤講師(障がい児保育)
小田原短期大学	平成 30 年 4 月～現在に至る	保育学科 通信教育課程 教授

所 属 学 会 等

名 称	活動期間	活動内容 (役職等の活動を含む)
秘書サービス接遇教育学会	平成 19 年 4 月～平成 29 年 3 月	学会発表・査読論文掲載(平成 19 年 平成 20 年 平成 21 年 平成 22 年 平成 23 年 平成 24 年 平成 25 年 平成 26 年 平成 27 年 平成 28 年)
日本発達障害学会	平成 19 年 4 月～現在に至る	学会発表・論文掲載(平成 19 年 平成 20 年 平成 21 年 平成 22 年 平成 23 年 平成 24 年 平成 25 年 平成 28 年)
日本発達障害支援システム学会	平成 19 年 4 月～現在に至る	学会発表・論文掲載(平成 19 年 平成 20 年 平成 21 年 平成 22 年 平成 23 年 平成 24 年 平成 25 年 平成 26 年 平成 27 年 平成 28 年) 平成 29 年)
日本保育学会	平成 20 年 4 月～現在に至る	学会発表・論文掲載(平成 20 年 平成 21 年 平成 22 年 平成 23 年 平成 24 年 平成 25 年 平成 26 年 平成 27 年 平成 28 年 平成 29 年)
日本教育学会	平成 27 年 4 月～現在に至る	学会発表・論文掲載(平成 27 年 平成 28 年 平成 29 年)
日本環境教育学会	平成 27 年 4 月～現在に至る	学会発表・論文掲載(平成 27 年 平成 28 年 平成 29 年 平成 30 年)
千葉県図書協議会委員	平成 28 年 4 月～現在に至る	市民公開図書協議会会議パネラー・公開議事録収録(平成 28 年 7 月 平成 28 年 12 月 平成 28 年 3 月 平成 29 年 7 月 平成 29 年 12 月)
日本保育者養成教育学会	平成 29 年 4 月～現在に至る	学会発表・論文掲載(平成 30 年)

社 会 活 動 等

名 称	活動期間	活 動 内 容
学修館一人ひとりのために・早川書道塾主宰(個別学習支援)主宰	平成 6 年 4 月～現在に至る	学習面で困難をもつ健常児・外国人健常児・自閉性障害・注意欠陥多動性症候群の子ども指導をする塾の代表を務める。書写・読解・計算に特化した子供たちが社会で生きていくために必要な学習を中心にスモールステップの教材を開発・研究して指導する。また、発達障害児の専門家として平成 28 年 7 月から、千葉県図書協議会委員公募推薦により選出される。また、継続した支援として、自閉性障害とを中心とした発達障害をもつ成人の就労支援、障害を持つ幼児への保護者の相談援助を行う。発達障害をもつ子どもと保護者のための各種

		講演依頼を受ける。
八街市社会教育課主催：家庭教育学級「子育て支援講座（造形表現）」社会教育講師	平成8年4月	幼児を対象とした八街市子育て支援講座として、自然素材を用いた造形表現を指導する。（八街第一幼稚園）
八街市教育委員会主催八街公立幼稚園教諭研修講師(造形表現)	平成17年1月	八街市公立幼稚園3園の幼稚園教諭の研修講師を務める。現代美術技法を使った現場で生かせる造形表現の指導を行った。
八街市教育委員会主催八街公立幼稚園社会教育講師(造形表現)	平成17年1月	八街市立第一幼稚園の幼児に水彩絵の具を用いた絵画指導を担当する。
四街道市町づくりマップ企画会議総合審議計画審議委員	平成21年4月～平成26年9月	デザインの専門家の視点から環境色彩を取り入れた街づくりマップ制作について助言を行った。
四街道市民大学講座	平成23年10月 平成23年11月	日本の自然環境と植物染料を使用した染色と布地の種類について市民講座の講師を務める。
美術表現を福祉の現場で	平成24年6月	社団法人子ども環境学会「子ども環境研究」研究レポート掲載
平成28年度第1回千葉県市図書館協議会議	平成28年7月	会議登壇者・公開議事録掲載(於千葉県消費生活センター)
平成28年第2回千葉県市図書館協議会議	平成29年3月	会議登壇者・公開議事録(於花見川区役所)
八街市教育委員会主催八街公立幼稚園教諭研修講師(造形表現)	平成28年8月	染色の授業を実践する。外遊びを通じた実践ではブルーベリーの外皮を使用して、身近で安全な素材による教材研究を行った。その染色実験の結果を分析し、幼児に適切な染色体験の教材研究と教材の与え方の検討を通して、自然物との関わりの中で、感性と、その変化について捉え直すことにより、自然環境との関わりの有効性や意味を考察した公立幼稚園教諭の研修を行う。
担当教科目に関する資格・免許等		
名 称	取得年月	取 得 機 関
高校教諭専修（美術）免許状取得（平6高専第10489号）	平成6年3月	東京都教育委員会
中学校教諭二種（美術）免許状取得（平一六中二第二七号）	平成6年12月	千葉県教育委員会
文部科学省後援色彩能力検定2級取得	平成8年1月	色彩能力検定協会
学校司書教諭免許取得（第228379号）	平成12年12月	文部科学省

中学校教諭専修免許状取得 (平16中専第0005号)	平成16年6月	千葉県教育委員会
高校教諭(工芸)1種免許状 取得(平18高一第0156号)	平成18年11月	千葉県教育委員会
学芸員取得(証第24号)	平成19年12月	文部科学省
高等学校教諭外国語(英語) 1種免許状取得(平二二高第 一七号)	平成22年5月	千葉県教育委員会

研究実績に関する事項

代表的な著書、論文等の名称	単著 共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文) 1. 祈りの伝統色彩文化－熱田神宮と成田山新勝寺の事例研究を通して－	単著	平成20年4月	千葉大学大学院自然科学研究科(博士学位論文)	植物染色の伝統色彩文化について自然科学的手法を用いて分析し、考察した。四季のある自然環境に色濃く影響を受ける祭礼等年中行事にみる、植物染料を用いる色彩文化の事例研究を通して、植物染料の色彩の特徴について自然科学行研究調査方法に基づき色彩工学の調査を行い考察する。
2. 発達障害児のための教育支援法－発達障害児の自主性を支援する造形指導を目指して－	単著	平成22年6月	こども環境学会2013東京大会	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、その障害からもたらされる手先の不器用さが特徴とされる。そのため自主性を支援する造形指導が求められる。立体感をもつことが苦手とする特徴から、平面的造形活動を取り入れる授業実践を紹介する。
3. 発達障害教育の作業学習におけるフェルト手芸を用いた配色実習について	単著	平成22年9月	日本発達障害学会誌第45号論文集	自閉症スペクトラム障害・注意欠陥多動性障害の特徴を示す幼児は造形表現を好んでいたが、手先の不器用さからものを作りだすことが難しかった。作れないことで劣等感を持つ幼児にフェルトという素材によるものづくりを考案し、実践した。
4. 発達障害の子供を支援する造形表現－フェルト素材の生活デザイン	単著	平成23年5月	日本保育学会第64回大会要旨集	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、その障害からもたらされる手先の不器用さが特徴とされる。そのため自己肯定感を育てる造形指導が現場では求められている。
5. 発達障害のある子どもの造形指導と支援についての一考察	単著	平成23年5月	こども環境学会2011年大会	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児の造形制作実習を通して、発達障害の幼児の手先の不器用さを支援する方法を考察し、造形指導方法を検討する。

6.フェルト手芸を用いたパターン学習の実践と成果	単著	平成23年8月	第46回日本発達障害学会誌論文集	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、その障害からもたらされる手先の不器用さが特徴とされる。そのため自己肯定感を育てる造形指導が現場では求められている。立体感をもつことが苦手とする特徴があり平面的造形活動を取り入れていくことが求められる。
7.自己肯定感を育てる造形表現-自閉症をもつ児童の造形活動における教育実践を通して	単著	平成23年12月	日本発達障害支援システム学会2011大会論文集	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、興味へのこだわりが強い。こだわりが一つの興味への集中として現れる。特徴は繰り返しの作業を好む。この工夫やアイディアはユニバーサルデザインやバリアフリーの考えから緩用することも可能であるが、日々の幼児の行動観察から得られることも少なくない。また、環境への配慮はいずれも健常の幼児にとっても生活しやすいものになることに留意。
8.保育環境構成を通しての子ども造形表現に関する一考察-型による反復練習を通して	単著	平成24年3月	こども環境学研究第8巻1号	環境構成とは物的・人的環境に分けられる。物的環境・人的環境として環境構成をした場合に、型による反復練習を取り挙げて考察した。外遊びの現場において、環境を自らの生活に主体的に取り入れる力を保育内容(環境)の環境構成で考察する。
9.装飾美術技法を用いた美術教育支援	単著	平成24年4月	大学美術教育学会2011大会	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は手先の不器用さを支援する指導が求められる。そのため装飾美術の手法を用いて、組み合わせによる教材開発である色彩構成を考案した。
10.手先に困難さをもつ児童のための美術教育-見通し視覚と視覚化による支援	単著	平成24年4月	美術科教育学会2012大会	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、その障害からもたらされる手先の不器用さが特徴とされる。そのため作業を視覚化した指導方法が有効であることを考察した。
11.特別な支援を要する子どもの造形表現・環境構成を通して	単著	平成24年5月	日本保育学会第65回大会	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児の特徴から、立体感をもつことが苦手とすることが事例調査から考察できる。そのため、平面的造形活動を取り入れていくことが求められる。
12.保育環境構成を通しての子ども造形表現に関する一考察-型による反復練習を通して	単著	平成24年5月	こども環境学研究第8巻1号	自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、その障害からもたらされる手先の不器用さが特徴とされる。そのため自己肯定感を育てる造形指導が現場では求められている。反復の作業を取り入れて、成功感が持てる
13.造形課題にみる自閉症児の応用課題発展についての考察	単著	平成24年8月	第47回日本発達障害学会誌第47号論文集	保育の現場で保育内容(環境)の環境構成とは物的環境・人的環境に分けられている。物的環境・人的環境として環境構成をした場合、自閉性障害の幼児の特徴・対応について型による反復練習を取り挙げて考察した。
14.自閉症児への造形実践-視覚的構造化による	単著	平成24年12月		自閉症スペクトラム障害の特徴を示す幼児は、その障害からもたらされる手先の不器用さが特徴とされる。そのため造形

<p>る造形技術の習得</p> <p>15.言葉の遅れた子供への指導法の一考察—保育士養成校の言語表現科目の教授方法</p> <p>16.保育場面の保護者支援のマナーについて—傾聴・非審判的態度・受容</p> <p>17.保育士養成校における保育内容「環境」の実践</p> <p>18.保育者養成校に保育内容「環境」の実践—広汎性発達障害の子どもへの対応について—</p> <p>19.乳幼児の言語指導法の現状と課題—児童文化財による言語獲得の経緯についての考察—</p> <p>20.保育内容(環境)についての—考察—発達段階の理解と園環境への留意点について</p> <p>21.環境を主体的に生活に取り入れるための自然事象との出会いを楽しむ季節の変化に応じた</p>	<p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p>	<p>平成 27 年 7 月</p> <p>平成 27 年 8 月</p> <p>平成 27 年 8 月</p> <p>平成 27 年 12 月</p> <p>平成 28 年 8 月</p> <p>平成 28 年 8 月</p> <p>平成 29 年 8 月</p>	<p>日本発達障害支援システム学会 2012 大会論文集 p113</p> <p>日本発達障害学会第 50 回研究集会</p> <p>秘書サービス接遇教育学会 21 回大会報告</p> <p>日本教育学会第 74 回大会</p> <p>日本発達障害支援システム学会 2015 年度研究セミナー</p> <p>日本発達障害学会第 51 回研究集会</p> <p>日本環境教育学会第 27 回東京大会</p> <p>日本教育学会第 76 回大会発表要旨録</p>	<p>指導が現場では求められている。新しいことへの拒否反応がみられ、反復を好む行動特性から応用課題に発展させる時の無理のないスモールステップの学習が求められる</p> <p>学習支援実践の中で自閉症スペクトラム障害の特徴のある幼児は、言葉発達の遅れが見られる。この支援として児童文化財に触れることで、言葉に関心を持つようになる。保育者の温かい眼差し、笑顔、優しい声は安定させた情緒を育てていく。絵本やお話の中には、日常生活の中では感じるができない内容や言葉がある。</p> <p>保育場面の保護者支援で保育者とのトラブルが多いのは、言葉のマナーに対してである。そこでは、傾聴・非審判的態度・受容の態度が求められている。それは少子化による保護者のストレスや悩みを抱えるようになった社会情勢があるためだ。</p> <p>人的環境の保育者は、どのような観察眼をもって幼児を観察するかを考察した。具代的実践では、環境指導法の演習で紙ヒコキを作る過程で、学生グループの各人がどのような行動をとるのかを観察調査した。</p> <p>視覚的構造化を行う保育内容「環境」の実践を試みた。障害とはマイナスの部分しかもたらさないわけではなく、むしろその障害であるからこそ独特な関わり合い方がある。障害の独自性を、保育者が認め、理解し、共に保育園という環境に関わることが、障害をもつ幼児にとっては大切な経験となる。</p> <p>言語指導法において、保育者をめざす学生が幼児の言語獲得の経緯を理解し、それを促進するために、どのような支援をすることが重要かという学生の気づきを誘発する。</p> <p>園環境は、人的環境・物的環境に分けて考えられる。幼児同士が協力して遊具や教材を使い、順番を守り合ったり、譲り合うことは、物的環境と人的環境の重なりといえる。本稿では、実習を行った学生からの聞き取り調査から、保育者の幼児への対応の留意点について検討した</p> <p>「物的環境」の側面の一つに『壁面構成』がある。壁面構成は幼稚園や保育所で重要な物と考えられており、多くの園・所に施される。壁面構成が園環境にあるのは、当然の事象として捉えられ、「壁面構成」を制作することは保育者の仕事の一部と位置付けられる。</p>
---	---	---	---	--

<p>壁面構成への一考察</p> <p>22. 保育者養成校における環境指導法—障害児の物的環境の工夫について</p> <p>23. 保育者養成校の環境指導法のアクティブラーニング—飼育を通して子供に与えるもの・生き物のいる環境が子供に与えるものについて—</p> <p>24. 児童文化財の絵本にみる環境教育について—0.1.2.歳と3.4.5歳の絵本を比較して</p>	<p>単著</p> <p>単著</p> <p>単著</p>	<p>平成 29 年 12 月</p> <p>平成 30 年 3 月</p> <p>平成 30 年 3 月</p>	<p>日本発達障害支援システム研究第 16 巻第 2 号</p> <p>第 2 回日本保育者養成教育学会大会</p> <p>第 12 回日本環境教育学会関東支部支部大会・第 12 号支部論文集</p>	<p>そ安全に配慮した身近な環境に触れる機会をもち、視覚教材を取り入れた植物の構造の理解と視覚的情報として植物を栽培することを通して、植物の生命の大切さを気づかせる支援が求められていると考える。</p> <p>幼稚園教育要領・保育者保育指針の領域「環境」の内容は「身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき、いたわったり、大切にしたりする」とある。結果を要約すると 1.命の大切さを知る。2.飼育方法を知る。調査課題は意外と知らなかった飼育方法を知ることができて、有効であると述べる学生が 63 人中 63 人の結果となった。これは、環境指導法の一つの視点として、調べ学習を定期的に取り入れる重要性を示唆する。講義形式の基礎的な知識注入型の授業と併用して、学生が能動的意志を持って、一つの課題に取り組む課題を集中講義に組み入れることにより、学生の動物への気づきを支援できるとことが明らかになった。</p> <p>児童文化財の絵本には、環境教育に関する題材が取り上げられている。食育・植物の栽培・動物を主人公にした作品・動物の形態を題材にした作品等がある。これを年齢別に調査して、どのような特徴があるかを調査し、考察していく。</p>
<p>(その他)</p> <p>1. 保育内容(環境)の自然科学教材-子どもの体感を重視する教育を目指して(研究ノート)</p>	<p>単著</p>	<p>平成 29 年 3 月</p>	<p>小田原短期大学研究紀要第 47 号</p>	<p>外遊びを通じた実践ではブルーベリーの外皮を使用して、身近で安全な素材による教材研究を行った。その染色実験の結果を分析し、幼児に適切な染色体験の教材研究と教材の与え方の検討を通して、自然物との関わりの中で、感性と、その変化について捉え直すことにより、自然環境との関わりの有効性や意味を考察する。</p>
<p>その他 (表彰等)</p> <p>(著書)</p> <p>『必読海外派遣心得帖-成功のキーポイント』</p> <p>中学英語教材『ニュークラウン1・2・3』</p> <p>(受賞歴)</p> <p>美術公募団体第84回全国公募三軌会入選</p>	<p>平成 7 年 3 月</p> <p>平成 8 年 12 月</p> <p>平成 20 年 3 月</p> <p>平成 22 年 12 月</p>	<p>財団法人海外職業訓練協会出版：雇用促進事業団著作権教材作成委員 (～平成 8 年 4 月) 表紙・異文化コミュニケーション教材を制作</p> <p>成城学園等の私立学校で使用された英語言語教材の挿絵を担当した。(三省堂書店英語教材編集部・田村優光編集)</p> <p>東京都・上野の森美術館後援(上野の森美術館)</p> <p>東京都・上野の森美術館後援(上野の森美術館)</p>		

東京都後援第36回全国公募現代童画展入選、現代童画展	平成 22 年 6 月	東京都後援 表参道アーツスペース・リビーナ (東京都渋谷区神宮前)
第16回国際公募日仏現代国際美術2012国際公募入選	平成 24 年 4 月	日仏現代美術協会 東京都・フランス大使館・ドイツ連邦共和国大使館・駐日韓国文化院大使館韓国後援(東京都美術館)
日仏現代国際美術協会準会員推挙(日仏現代美術協会)	平成 24 年 6 月	日仏現代美術協会 東京都・フランス大使館・ドイツ連邦共和国大使館・駐日韓国文化院大使館韓国後援(東京都美術館 日仏現代美術協会)
日仏現代国際美術選抜2012国際選抜作家展 準会員優賞受賞	平成 24 年 8 月	外務省・東京都・大田区・品川区後援(大森ベルフォートアトリウム)
第17回日仏現代国際美術2013国際公募入選	平成 25 年 4 月	東京都・外務省・フランス大使館・ドイツ連邦共和国大使館・駐日韓国文化院大使館韓国後援(東京都美術館)
第49回高円宮杯全国書初め大覧覧会秀作	平成 26 年 1 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
全国書画展覧会ふれあい書道展奨励賞受賞	平成 26 年 6 月	広島県・広島県教育委員後援
第29回高円宮杯全日本書写書道展覧会特選	平成 26 年 6 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
第40回青枢会展入選	平成 26 年 10 月	外務省・東京都・駐日韓国大使館韓国文化院後援(東京都美術館)
第63回大正大学全国書道展特別奨励賞受賞	平成 26 年 11 月	大正大学 大正大学書道研究部、▽後援、東京都 豊島区 天台宗 真言宗智山派 真言宗豊山派 浄土宗、(公財) 全国青少年教化協議会 毎日新聞社 平凡社 講談社
第53回伊勢神宮奉納書道展銀賞	平成 26 年 11 月	伊勢神宮主催
第50回高円宮杯全国書初め大覧覧会特選(日本武道館)	平成 27 年 1 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
第50回高円宮杯全国書初め大覧覧会特選	平成 27 年 1 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
第52回高潮展招待作家(目黒区立美術館)	平成 27 年 3 月	千葉大学大学院工学研究科主催・目黒区立美術館
第30回高円宮杯全日本書写書道展覧会特選	平成 27 年 6 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
第26回伊藤園お〜いお茶新作俳句大賞佳作	平成 27 年 6 月	伊藤園新作俳句大賞実行委員会主催



第43回全国比叡山教書大会佳作受賞	平成 27 年 11 月	比叡山延暦寺主催
第51回高円宮杯全国書初め大覧覧会特選	平成 28 年 1 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
全国書画展覧会ふれあい書道展敢闘受賞	平成 28 年 6 月	広島県・広島県教育委員会主催
第44回全国比叡山教書大会特選	平成 28 年 6 月	比叡山延暦寺主催
朝日カルチャーセンター植物細密画画講座主任講師	平成 29 年 1 月 ～現在に至る	朝日カルチャーセンター
第52回高円宮杯日本書初め大覧覧会特選	平成 29 年 1 月	文部科学省・全国教育委員会・日本武道館後援(日本武道館)
脚色：早川礎子 千葉県舞台芸術企画採択作品	平成 30 年 1 月 平成 30 年 2 月	劇団公演・かしわ演劇祭(千葉県柏市)に於いて上演・観客投票 1 位作品として 2 月 10 日 東京キーノ・トシアター(東京荒川区)公演
「いのちのはなし～100万回生きた猫」	平成 30 年 3 月	3 月 10 日・11 日 成田市民ホール(千葉県成田市)公演